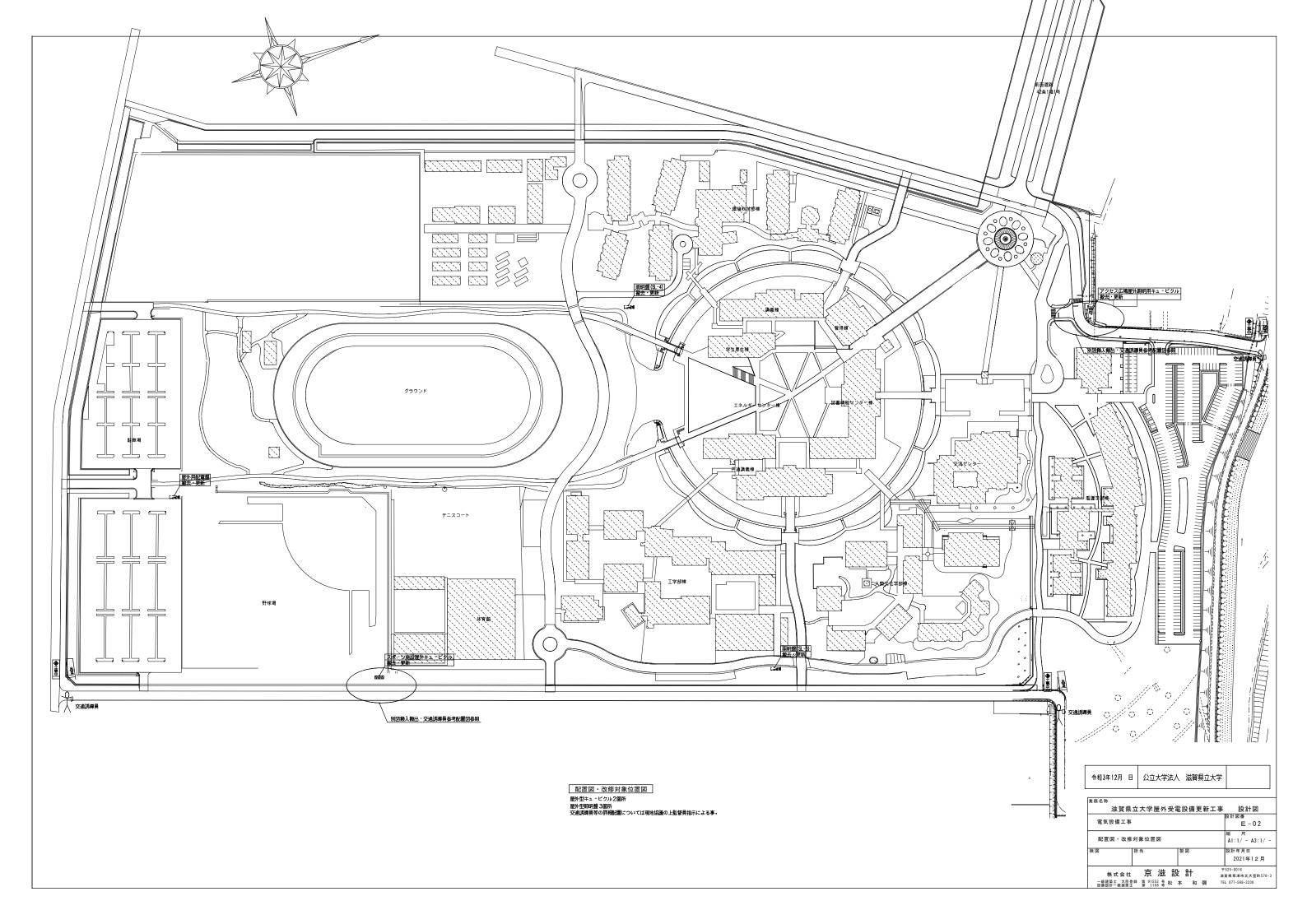
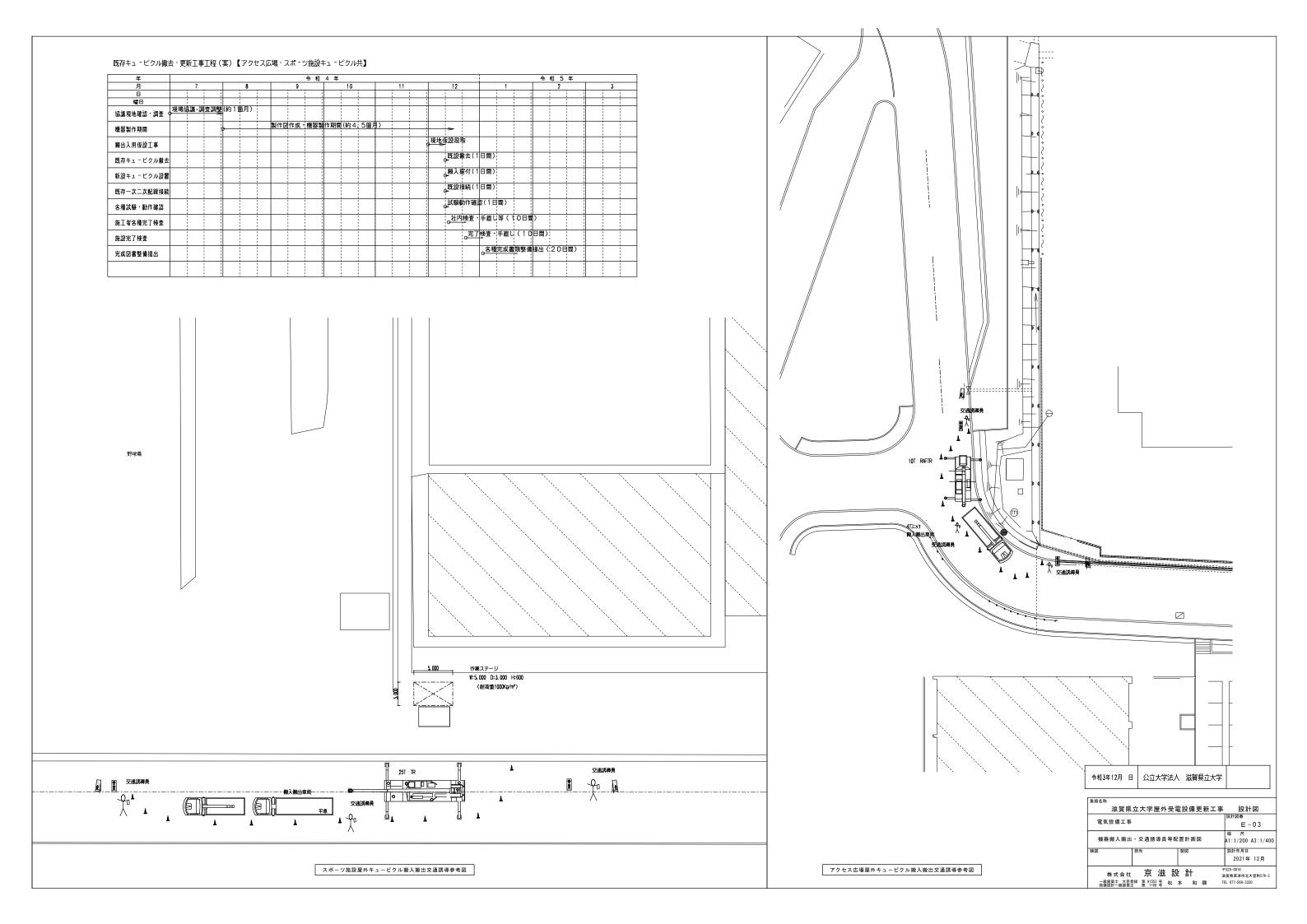
滋賀県立大学屋外受変電設備更新工事

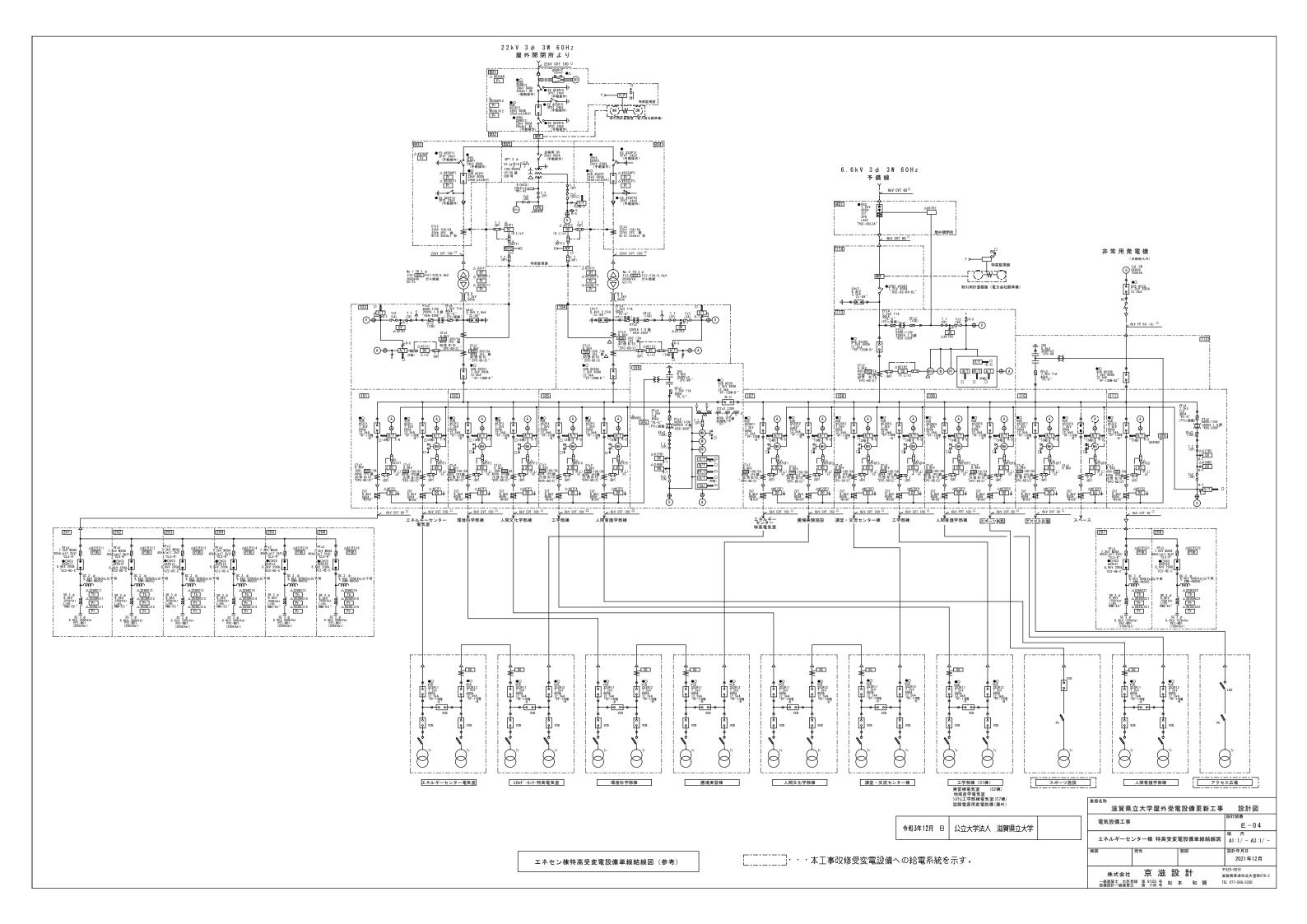
図面番号	図 面 名 称		縮尺	備考
	表紙・図面リスト		_	
E-1	電気設備工事 特記仕様書		_	
E-2	配置図・改修対象位置図		_	
E-3	機器搬入搬出・交通誘導員等配置計画図	1/200		
E-4	エネルギーセンター棟 特高受変電設備単線結線図	-		
E-5	アクセス広場屋外照明用キュービクル 既設更新結線図・参考	姿図	-	
E-6	アクセス広場屋外照明用 結線図(外灯主回路)網	· 桔線図(外灯操作回路)	-	
E-7	スポーツ施設屋外照明用キュービクル 既設更新結線図・参考	姿図	-	
E-8	スポーツ施設屋外キュービクル 各種制御回路図		-	
E-9	外灯用配電盤 既設更新結線図・参考	姿 図	_	
E-10	外灯用配電盤 照明点灯操作回路・中5	央監視盤取合結線図	-	
E-11	照明盤 (SL-3盤) 既設更新結線図・参考。	姿図	-	
E-12	照明盤 (SL-4盤) 既設更新結線図・参考。		-	

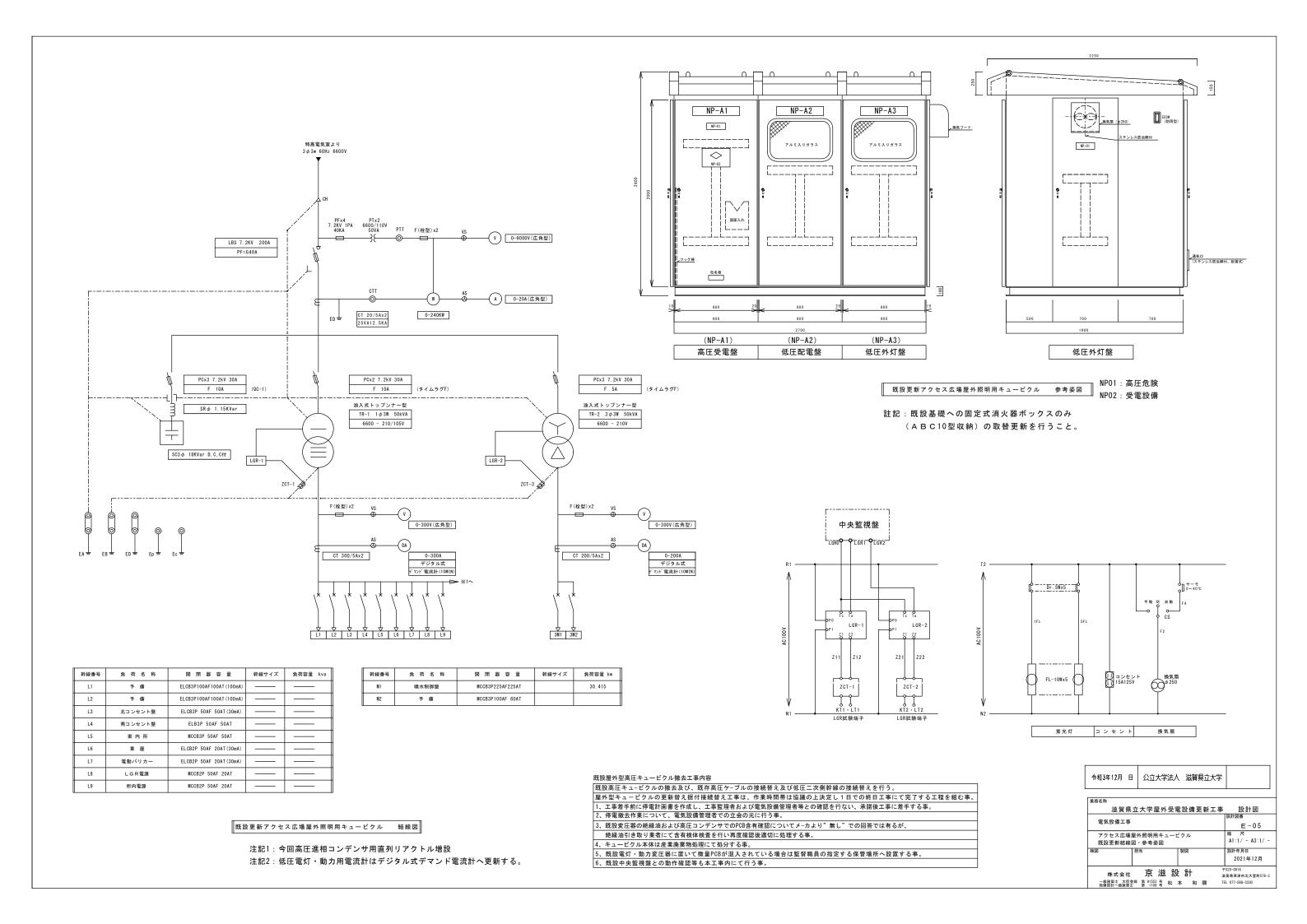
公立大学法人 滋賀県立大学株式会社 京滋設計

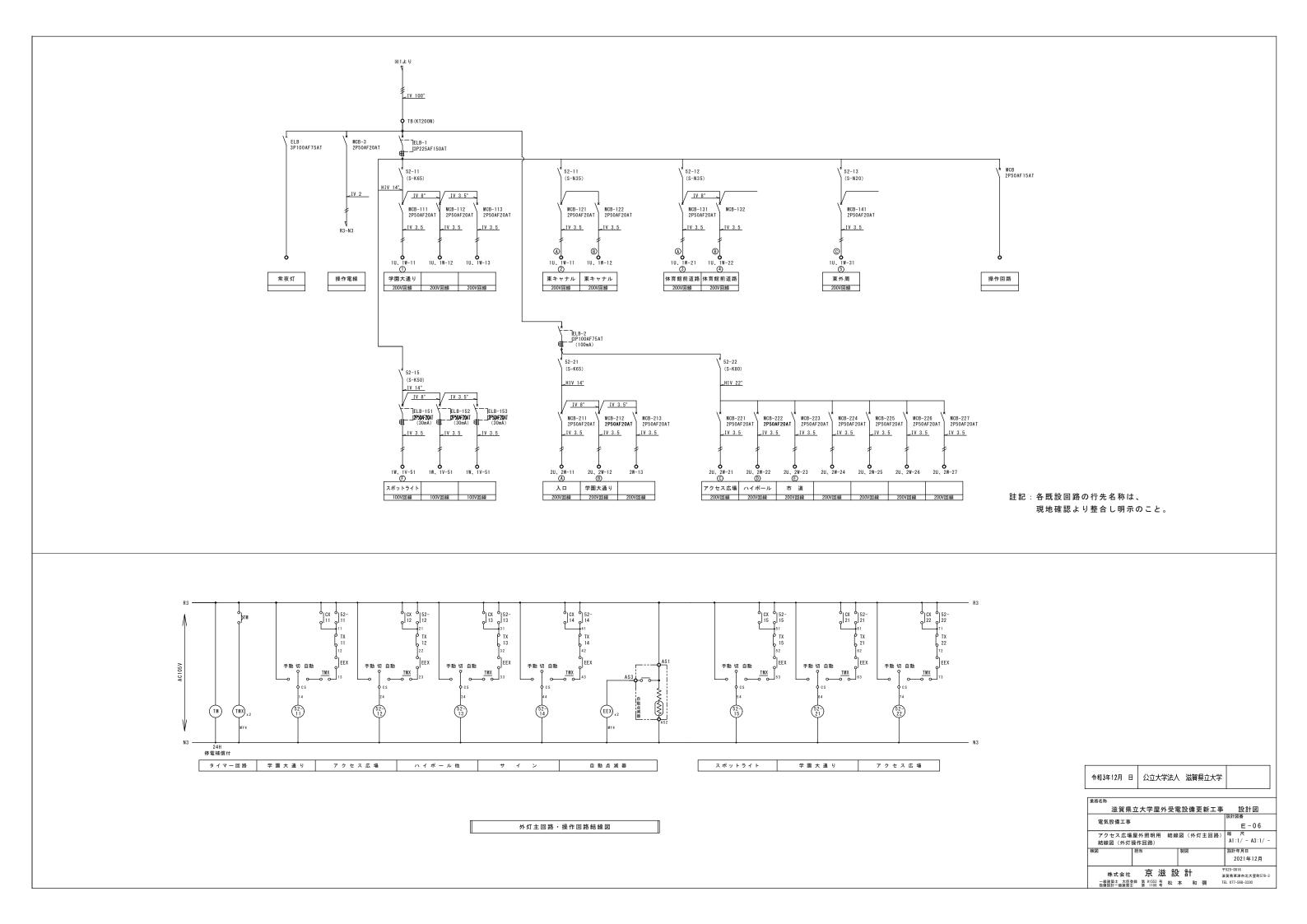
滋賀県電気設備工事特記仕様書	項目	特 記 事 項 種	直目 適用 項 目	特 記 事 項	種目適用	用 項 目	特 記 事	項
工 事 名 称 滋賀県立大学屋外受変電設備更新工事 工 事 場 所 滋賀県彦根市八坂町2500		各種下請業者、機器材料等県内で供給できるものについては、極力県内業者、県産品を選定することとし、製品等は特記されたものまたは同等品以上とする。ただし、同等品以上とする場	工事範囲及び説明	高(低)圧引込み口より、受電設備(開閉器)に至るまでとする。	自 前	工事範囲及び説明	受信盤 より末端感知器までの配管配線器具取付メーカー責任施工とし、所轄消防署と協議の上、完全に	
エ 期 令和 5 年 3 月 2 0 日 工事概要説明・本工事は滋賀県立大構内の屋外型高圧キューピクル2基および屋外自立型照明盤の撤去更新を行う。 搬去更新工事日時を施設担当者と協議確認を行い、高圧キューピクル2基は同一日での終日にて	11 検査	合は、監督職員の承諾を受ける。 受注者は完成検査前に関西電気保安協会等検査機関の検査を受け合格すること。 監督職員の指示により社内測定検査のみとする場合がある。 (測定記録書提出)			火災報知	施工方法	も建築構造上取付けの必要が生じたときは、監督職員の 取付ける。	指示に従い本工事において
エ事を完了する計画を立てる事。工事監理者及び施設管理者と綿密に調整確認を行い施設に支障 エ 無きよう更新切替工事に当たること。	12 検査合格書	各種検査を必要とするもの、責任施工のもの等は、各合格書または保証書及びその写し各一部を	使用電線 五 負担金	6kV EM-CE 6kV EM-CET 600V EM-CE 600V EM-CET 0E DV 要 不要	設備	使 用 電 線 機器 仕 様	EM-IE HIV HP EM-AE	
また自立型照明盤については、監督員、施設管理者と協議確認を行い適切に工事に当たる事。 工事中に於いては学校関係者、一般入場者等への安全確保を十分行うと共に施設運用に支障	等	提出すること。なお、責任施工のものは、請負契約者、施工下請業者、材料製造所連名書とする。 コンクリート部分の梁・壁・床の貫通部補強及び仕上部分の軽量鉄骨天井下地、同壁下地の開口	引 そ の 他		12 #î	丁事節用及75説明	受信盤 より末端感知器までの配管、配線、器具	1取付け、調整までとする。
無き様仮設通路等の確保を行う事。	の取合い	部補強は建築工事とするも、事前に施工図を作成し、監督職員、建築工事業者承認の上とする。 施工に際し、既設内容、取合いをよく調査すると共に既存施設の担当者と十分協議を行い、	投 備		ス漏		メーカー責任施工とし、所轄消防署と協議の上、完全に施 建築構造上取付けの必要が生じたときは、監督職員の指	正する。なお、図示なくも
※該当工事には適用欄にO印を附す。 	関係	その機能を低下せしめてはならない。			れ警		付ける。	水に促い本土争において取
新設 ¦ 改修 1 高(低) 圧引込設備		工事着手前に付近の状況を調査し、公害対策は工事竣工まで講ずること。 受注者は、産業廃棄物を適正に処理するにあたり下記事項を含め、事前に監督職員に施工計画書	工事範囲及び説明	既設屋外型キュービクル2基の撤去更新を行う。 既設高圧引込ケーブル、低圧二次側ケーブル、警報中央監視用ケーブル、接地線等の	報設	施 工 方 法 使 用 電 線	EM-IE EM-AE EM-CPEE	
事 2 受 変 電 設 備	の処理	を提出して承諾を受けること。 ①本工事に使用する特定建設資材及び排出する特定建設資材廃棄物については、「建設工事に係	② 電気方式	取外し再接続及び各種耐圧絶縁試験動作確認等一切を行い書面にて監督員に報告の事。 1次側 3相3線式6,600V、2次側 3相 3線式210V 単相3線式210/105V	3 13	機 器 仕 様 工事範囲及び説明		2.管、配線、器具取付け、
4 電灯・コンセント設備 5 動 カ 設 備		を資材の再資源化等に関する法律」(建設リサイクル法)を遵守し、分別解体及び再資源化等を	♥ ○ 形 式	屋外型キュービクル	防业		調整までとする。 なお、メーカーの責任施工とし、建築工事とよく打合せ	
6 拡 声 設 備		②「資源の有効な利用の促進に関する法律」(リサイクル法)及び建設副産物適正処理推進要綱	_ ○ 変 圧 器	高低圧配電盤3面体1基 高低圧配電盤5面体1基 3相・単相(結線図による)	戸自		Water Contract of the Contract	VI (
7 電話設備 8 電気時計表示設備		を遵守し、一定規模以上の工事においては、再生資源利用「促進」計画書及び同実施書を作成し 速やかに報告のこと。	投	KIP 電力ヒューズ(稼働数量分) フック棒(大) 絶縁マット	閉設		EM-IE HIV HP EM-AE EM-HP	
9 通信・信号設備 10 テレビ共視聴設備		③受注者は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を遵守し、同法12条の3によるマニフェストシステムにより的確に実施すること。	備 作業日について	作業日は令和4年12月10日の全学停電日に行なう。	備 14	機 器 仕 様 工事範囲及び説明	突針取付けより接地極埋設までの配管配線接地測定を行	ō.
		引渡を要するもの:			雷保	施工方法	なお、メーカーの責任施工とし、建築工事とよく打合せ JISA4201に準じて施工する。	の上、施工する。
13 防火戸自閉設備 14 雷保護設備		受注者は工事の内容に応じた火災保険、建設工事保険等を工事目的物に付するものとする。 規模 1号 2号 3号 4号 5号 設けない (3 工事範囲及び説明	屋外自立型照明盤3面の撤去更新を行う。 既設低圧二次側ケーブル、遠隔制御用中央監視用ケーブル、接地線等の	護設	突 針試験用端子		
15 自 家 発 電 設 備		備品 机、いす、書棚、黒板、製図板、ゴム長靴、雨がっぱ、保護帽、受注者加入電話の子機、	電気方式	取外し再接続及び各種絶縁試験動作確認等一切を行い書面にて監督員に報告の事。	備	使用導線	機器据付より試運転調整までとする。	
0 10 74 10	20 安全対策	工事車輌の出入りについては、危険防止に努めること。又、必要に応じて交通整理員を配置す	9 分電盤	屋外照明分電盤(自立型 3 面)	15	# T + #	DOCUMENTS OF A STATE OF THE STA	
#		ると共に、近隣家屋に騒音、振動等公害発生のなき様留意し、全般に支障なき様万全の策を講 ずること。又、施設運営についても、担当者と協議を行い支障なき様に努めること。	bb	EM-IE OC DV 600V EM-CE 600V EM-CET EER EEF FP-C	家発	定格	容量 kVA 電圧 V 連続 時間運転	
要 工事での注記事項 今回改修工事盤類 (アクセス広場キュービクル、体育館棟屋外キュービクル、外灯用配電盤、照明盤 (SL-3) (SL-4)		生労働安全衛生法第30条第2項の統括安全衛生管理義務者には、(建築工事 電気設備工事 関 機械設備工事) の受注者を指名する。	線		設	使 用 電 線 機 器 仕 様	日本内燃力発電設備協会認定合格品とする。	
について、既存中央監視盤系統にて遠隔発停、動作確認、諸警報等取り込んでいる為に今回工事中での停止作業、 一時離線工事立合い、機器更新後での復旧及び試運転調整確認立合いを求め費用は本工事に含む事。		受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫や技術力に関する項目、または地域 社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了時までに提出することがで	投 その他		備 (6) (7)	配管材料 注記事項	1)、スポーツ施設キュービクル搬出入についてE-03図での	
		きる。 ただし、工事成績辞定においての高度技術、創意工夫または地域社会への貢献(以下「創意工夫	工事範囲及び説明	電灯盤 より配管配線器具取付けまでとする。	注記		組み付け作業に当たる事。 2)、2箇所のキュービクル搬出入に於いて、既設植栽、	
備工事 株書、同改修工事標準仕様書および同設備工事標準図の平成31年度版電気設備工事編(以下、「標仕」という)		等」という)に対する評価は、施工計画書にそのことが記載され、または事前に請負人から自主	4	をグル 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	事		監督員と協議し、指示により剪定等行い処分共本エ	
2. 項目は、〇印の付いたものを適用する。		的に創意工夫等にかかる資料が監督員職員あて提出され、それらの項目が創意工夫等に該当する と判断し、施工等に反映されていた場合に評価するものとし、実施前に施工計画書に記載または	施工方法		項		 用機材製造者指:	 定
No 名		資料等の提出がなされていない場合は評価しないものとする。 受注者は、工事別の業者間で互いに連絡をとり、定期的に協議会を行い、工事施工上の調整を	世	EM-IE 600V EM-CE 600V EM-CET EEF FP-C 姿図による	本工事に		下記に指定する製造者のものを使用のこと。ただし、同等	
	の連絡協議	図ること。又、工事区分の取合について図示あるも施工時に必要に応じ協議を行い連絡を密に すること。	配線器具施工方法			式により承諾を得て使 材 名	用のこと。 製 造 業	者
19)		シンナー等については、工事現場に放置することなく、保管を厳重に行い盗難を防止すると共 に、保管数量についても作業前、作業終了後の確認等確実な管理を行うものとする。	Pg 照度測定 # その他			線 類 JIS規 - ブル類 JIS規		
概 共		冷媒にフロンを使用している機器の撤去においては、フロン排出抑制法に基づきフロンガスを 全量回収し、大気放出をしない処理を行うこと。また、施工に当たっては特定フロンを使用した		動力盤 より機器までの配管配線とする	電	線管類 JIS規以開閉器		
要計	00	材料、工法を用いないこと。	5	漏電遮断器回路は、他の接地線に接続せず単独接地とする。	ガス	開閉器		
項目 特 記 事 項		ステムに基づき、「登録のための確認のお願い」を作成し監督職員の確認を受けた後、(一財)	th l		〇 高田	雷器		
適 用 項 目 一般共通事項の扱いは、本工事が単独の工事又は分離発注の場合は以下の全項目を適用し、 他工事に含まれる一括発注の場合は、※印を付したものを適用する。		日本情報総合センター (JACIC) に登録するとともに、センター発行の「登録内容確認書(工事実績)」の写しを監督職員に提出しなければならない。提出の期限は、以下のとおりとする。	7	3相3線式210V 3相 線式 V	〇 変	進 断 器 大	垣東 芝戸 上日 立 知 ダイヘン 東 芝日 立	三 菱 富 士
1 施工基準 イ 本工事は、工事請負契約書及び同約款を遵守し、本特記仕様書、図面 7 葉及び標準仕様書 により完全に施工する。なお上記相互間に相違のある場合の優先順位は記載の順序とする。		(1) 受注登録の期限は、契約締結後10日以内とする。 (2) 竣工登録の期限は、工事完成後10日以内とする。	使用電線	EM-IE HIV OW DV 600V EM-CE 600V EM-CET EER FP-C		・デンサ 指 ーピクル 草	月東 芝 ニチョン日 立 川新岩村大 正 三 星	
ロ 必要な関係諸官庁への申請手続き等は、全て受注者の負担とし、速やかに処理する。 ハ 本図は、工事の大要を示すものであるから、詳細位置等については監督職員と打合せの上、		(3) 受注登録の内容に変更があった場合は、変更があった日から10日以内に変更登録を行うこと。				分電盤草用遮断器 東	川 新 岩 村 大 正 三 星 芝 日 立 富 士 三 菱	
その指示に従い入念に施工する。 ニ その他関係諸法規に基づき完全に施工する。		受注者は電波法を遵守し、不法無線局を搭載した工事車両を使用しないものとする。また、現 場において不法無線局を搭載していると疑わしい車両を確認したときには、速やかに監督職員	工事範囲及び説明	拡声主装置 よりスピーカーまでの配管、配線、機器取付け、調整までとする		明器具線器具		
2 監理指針 国土交通省大臣官房官庁営籍部監修電気設備工事監理指針(令和元年版)に準ずる 3 施工監理テェ 施工に際し、施工手引き書である電気設備工事施工監理チェックリスト(滋賀県土木交通部建築	遵守	にその旨報告する。 受注者は過積載等の違法運行防止を図るため、道路交通法を遵守する旨を記載した施工計画書	施工方法	EM-IE HIV HP MVVS EM-AE	放	送機器 話装置		
7ウリスト 課令和2年度版)に従う。 4 完成図 完成図の種類、記入内容および様式は標仕により作成し、原図、CADデータおよび焼付製本	止措置	を提出し徹底を図ること。 工事施工途中において、適宜中間技術検査を実施する。	黄 機器仕様		時	計ターホン		
- (縮小版A4サイズ) 3部を提出するものとする。(内1部A1)	30 施工上の留	イ 電線管について、図示ない限り屋内露出配管はねじなし電線管(E管)、屋内いんぺい配	投		表	示 器		
なお、標仕の表1.7.1の完成図の種類に本特記仕様書を加えたものとする。 5 保全に関する資料は標仕により作成し、監督員に指示された必要部数の原本、複写図および	意事項等	波付硬質ポリエチレン管(FEP管)を使用する。なお、高圧配線の地中埋設配管については、	構 その他		火災	ビ共聴機器 報 知 機 器		
る資料 電子データを提出するものとする。なお、作成に際しては、国土交通省作成の「建築物等の利用は 関する説明書作成の手引き」を参考とし、詳細については監督員の指示による。		ボリエチレンライニング電線管 (PE管) とする。 ロ 図示ない限り配線器具プレートは新金属製またはステンレス製とする。	工事範囲及び説明	保安器函取付け及び引込み口 よりこれに至る配管、保安器函より交換機、		漏れ警報器 戸自閉機器		
8 日本写真 区 分 分類・規格 撮影枚数 部数(ネガ1枚に付) 備 考 着 エ 前 カラ・サ・セ・ス 3・⑤・7 1 状況によりつなぎ写真		ハ スイッチが多数ある場合には監督職員と協議し、ネームスイッチを使用する。 ニ 建物EXPJ部分及び機器接続箇所に使用する可とう電線管は、ビニル被覆付きとする。	7	端子盤を経て各電話機に至る配管、配線、機器取付け、調整までとする。		雷 針 発電機器		
工 事 中 カラー・サービ・ス 1 必要に応じ 完 成 時 カラー・サービ・ス 6・⑥・20 2 項		ホ 照明器具は原則として、LED器具及び公共施設用器具とすること。 へ 将来用予備空配管には、ビニル被覆鉄線(1.6mm)を入線し、名札を取付ける。	施工方法	電子ボタン式 電子交換式		電源装置		
定期提出 カラー・サーピス 3・⑤・7 2 月末報告用 完成写真の撮影場所は監督職員の指示による。工事写真は全て工事写真帳に貼り付け提出する。		ト ブルボックスは工場製作品を使用する。 チ カに示す箇所以外の愛出配管は、全て涂装する。(機械室・電気室内の涂装・傷)・否)	活 使用電線	CCP(市内CCPケーブル) EBT(電子ボタン電話用ケーブル) EM-CPEE(市内対ボリエチレン絶縁耐燃性ボリエチレンシースケーブル)		ホール蓋		
写真撮影は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「工事写真撮影がイドブック」に準ずる。 7 現場代理人 原則として、現場代理人は他の工事と审権して従事することはできない。		(EPS、共同溝内の塗装 要・⑥	股	PE-V(構内ケーブル) EM-TIEF(屋内用通信電線)				
共 契約約款第10条第3項の規定に基づく現場代理人の常駐義務を緩和する期間および本工事における		い、配管施工後に仕上塗装を行う。	横 機器 仕様					
現場代理人が他の工事の現場代理人を兼務できる条件は、別に定める「現場代理人の常駐に関する 運用基準(滋賀県土木交通部)」による。		ヌ 機器据付・設置については、「建築設備耐震設計・施工指針」に準ずる。 ル 当該工事において、既設配管・既設埋設配管があった場合は、監督職員の指示により迂回	エ事範囲及び説明	主装置 より子機に至る配管、配線、機器取付け、調整までとする。	+			
① 現場代理人の常駐を要しない期間 ・請負契約の締結の日の翌日から令和 年 月 日までの期間については、現場代理人の工事現		等の工事を行い、軽微なものは本工事内とする。また、撤去工事は、特に既設配線の行先を 調査確認の上、安全に処理する。	電 施工方法					
場への常駐は要しない。 ()請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間(現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工		オ 環境配慮の視点から、以下の材料の利用に努めること。 (1) グリーン購入法に基づくエコマーク商品	時 使用電線 計機器仕様	EM-IE 芯ビニルコード				
事等が開始されるまでの期間)については、現場代理人の工事現場への常駐を要しない。 通 なお、現場施工に着手する日については、請負契約の締結後、監督職員との打合せにおいて定める。		(2)建設リサイクル法により再資源化されたリサイクル製品 (3)滋賀県リサイクル製品認定制度に基づく滋賀県リサイクル製品	校 示 段					
② 工事が完成し、事務手続き、後片付け帯のみが残っているなど、工事現場において作業等が行われていない別問については、現場代理人の工事現場への常駐を要しない。			備					
現場代理人は、受注者との直接的な雇用関係が確認できる資料を監督職員に提出すること。		1 受注者は、暴力団員等(暴力団の構成員および暴力団関係者、その他県発注工事等に対して	工事範囲及び説明	主装置及び親機 より各機器及び子機に至る配管、配線、機器取付け、調整				
8 技術管理 受注者は、建設業法で定める専任の技術者の任命を行い、現場に派遣し、技術管理にあたらせること。 ① 技術者の専任を要しない期間		別者) を受けた場合は、断回としてこれを担省するとともに、不当が入かめった時息で	<u>五</u> =	までとする。				
・請負契約の締結日から令和 年 月 日までの期間については、主任技術者または整理技術 事 者の工事現場への専任を要しない。		速やかに警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うものとする。 2 受注者は、前項により通報を行った場合には、速やかにその内容を記載した通報書	施工方法 使用電線	EM-CPEE(市内対ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル)				
○辧負契約締結後、現場施工に着手するまでの期間(現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間)については、主任技術者又は整理技術者の工事現場への専		(別記様式第1号)により所轄警察署に届け出るとともに、監督職員に報告するものとする。	言 機器 仕様	CPV(制御用EPゴム絶縁ビニルシースケーブル) EM-AE				
任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約締結後、監督員との打合 せにおいて定める。		十分に指導を行うものとする。	设					
② 滋賀県建設工事請負約款(以下「契約約款」という)第31条第2項の規定に基づく検査を完了	30 mm re 2 11	場合は、監督職員と協議するものとする。	#		4		令和3年12月 日 公立大学法人 滋賀	
した日から契約期間満了までの期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への 専任を要しない。なお、検査を完了した日とは、発注者が契約約款第31条第2項に基づく当該	33 建設工事	公共事業に係る環境配慮指針実施要領に基づく、チェックシートを作成し提出すること。 建設業法 (昭和24年法律第100号) 第25条の27第2項の規定に基づき「建設工事公衆災害防止対策	工事範囲及び説明					
検査の結果を通知した日(契約約款第31条第6項に該当するものを含む)とする。 なお、日程上の都合上、契約工期満了後に検査が行われた場合は、契約工期満了後の監理	対策要綱	要綱(国土交通省告示第496号 令和元年9月2日、以下「新要綱」)」が告示されたため、公共 建築工事標準仕株書に位置付けのある「建設工事公衆災害防止対策要綱」は新要綱に読み替える。		EM-S-5CFB EM-S-7CFB	No.	 1	滋賀県立大学屋外受変電設備更新	:工事 設計図
技術者等の工事現場費の専任を要しない。 9 電気保安 電気保安技術者は、次による者とし、監督職員の承諾を受けること。	及び事故の補側		E 機器 仕様 現	地上デジタル波対応機器とする。			電気設備工事特記仕様書	
技術者 - 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修電気設備工事監理指針 (平成31年版) の定めによる者 - 第 1 種電気工事士	(法定外の労災保険の付保)	i		施工前に測定し、各局毎の電界強度測定値を提出する。 アンテナ位置は建築意匠、強度等を考え監督職員と協議する。		12枚の内		
(該当する者 (電気事業法第52条第2項に規定される電気主任技術者を選任しないことができる自家用 (c〇) 電気工作物および自家用電気工作物 (需要設備) のうち、電圧六百ポルト以下で使用する			構				# # 4 本 古 汝 和 弘	E-01
電気工作物、に係る工事の場合) ・ その他(既存改修のため不要とし、既存施設保守会社と工事内容の報告調整を行うこと)					令和 3	年12月 日	株式会社 京滋設計	
					-		<u> </u>	

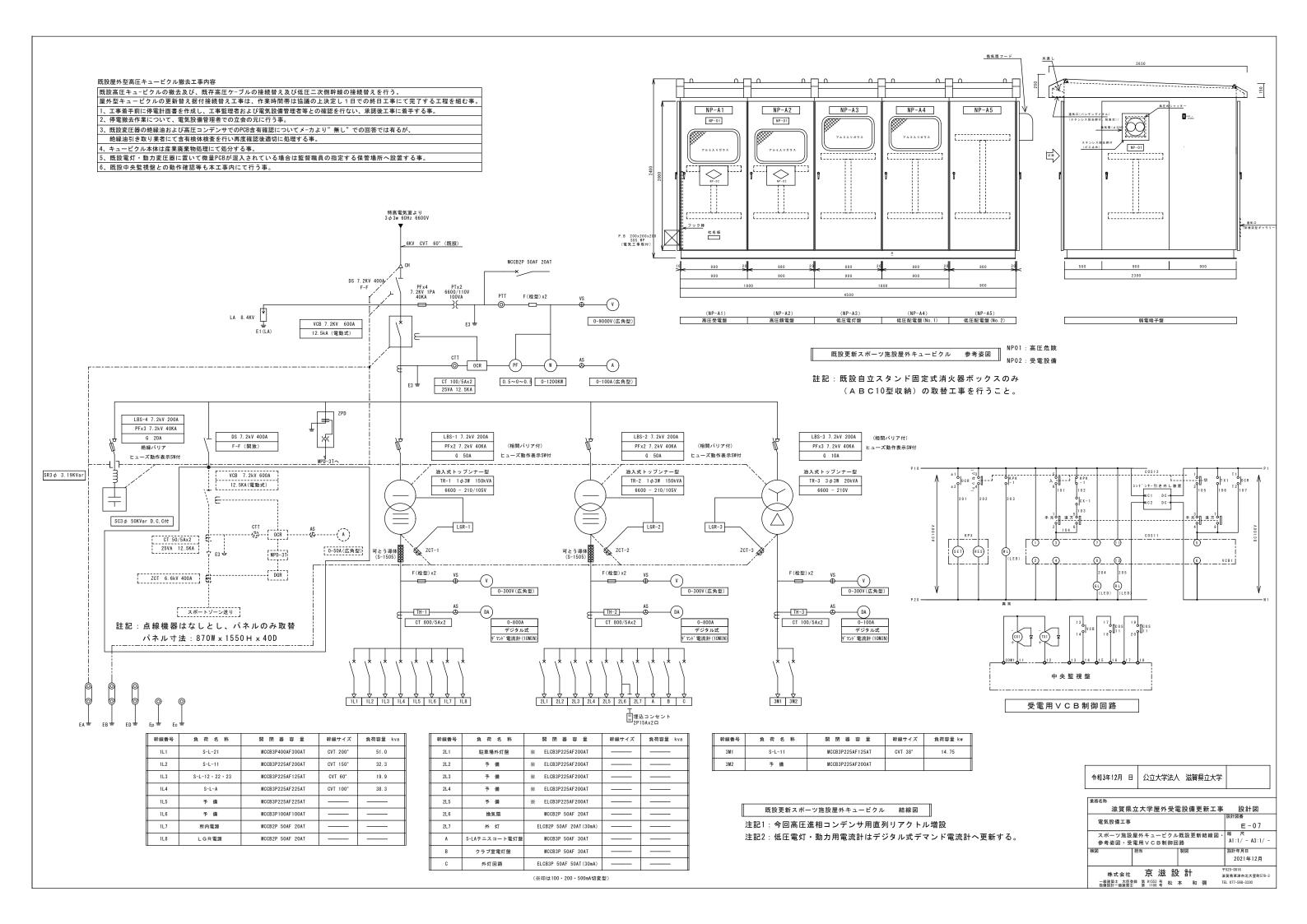




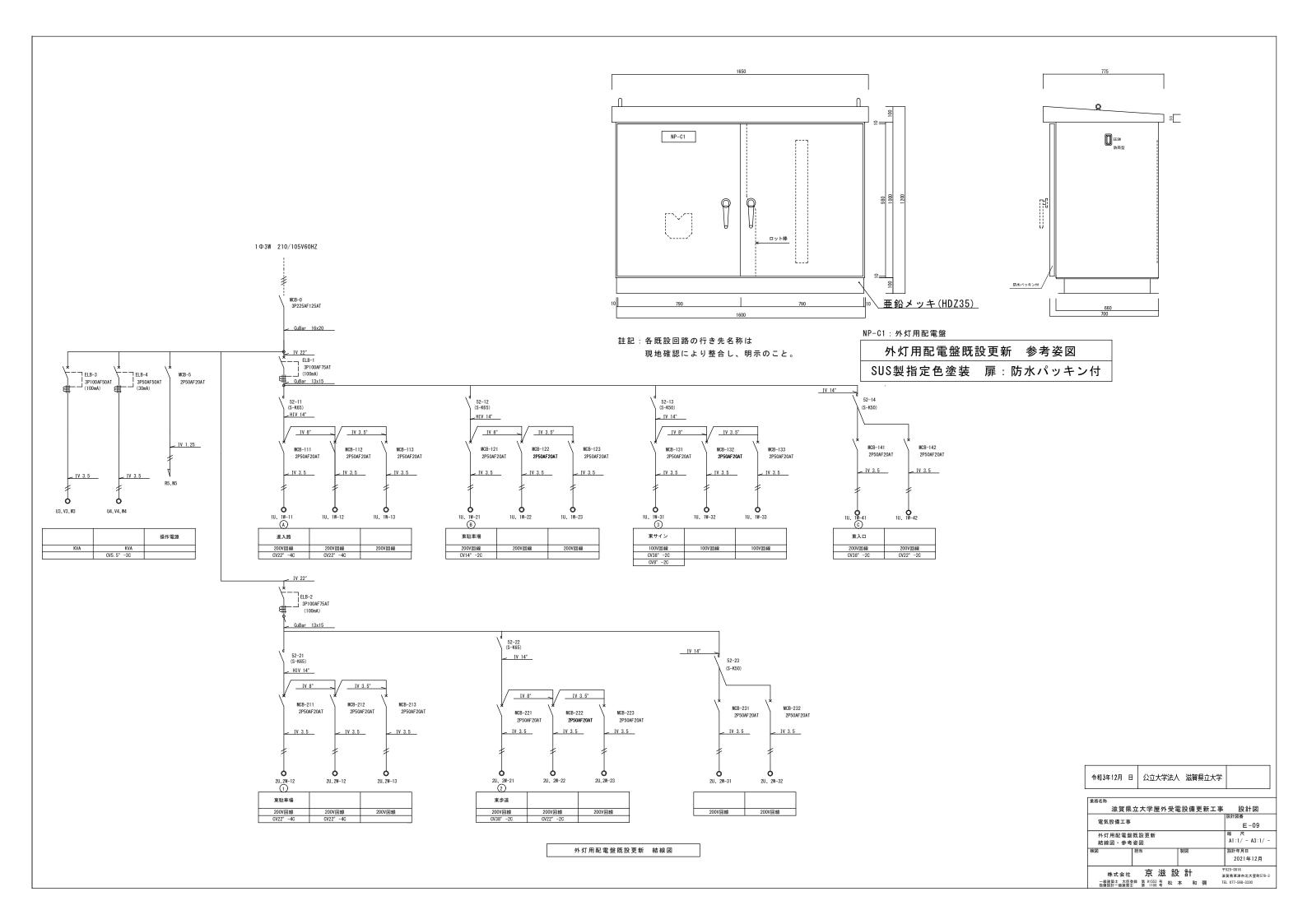




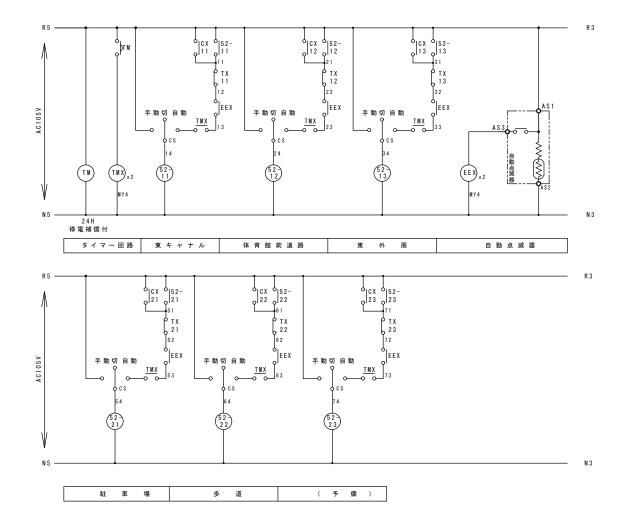




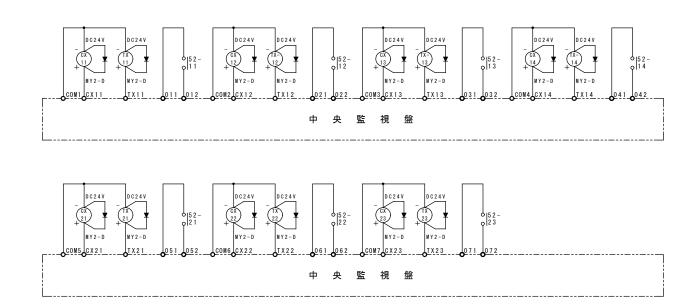
LBS開閉·漏電警報監視回路 キュービクル内制御回路 中央監視盤 OLBS OLBS OLBS OLBS LGR-2 FL-10Wx10 ZCT-1 ZCT-2 ZCT-3 中央監視盤 S-F20DP 外 灯 2411 停電保補償付 中央監視盤取合結線図 キュービクル内外灯主回路・操作回路図 照明点灯主回路 照明点灯操作回路図 中 央 監 視 盤 1φ3w 60Hz 200/100V ⑥回路より ▲ 既設 CV22°-4C B 既設 CV14°-4C ① 既設 CV 8°-4C 52-14 (S-N35) MCB-111 \\ 2P50AF20AT _IV 5.5 _IV 3.5 _IV 3.5 _IV 3.5 TMX1 T<u>MX</u>1 14 1U, 1V, 1W-15 1U. 1V. 1W-14 1W-11 1U、1W-12 倉庫電源 駐車場歩道用 東キャナル 東キャナル 体育館前道路 体育館前道路 東外周 操作回路 200V回線 200V回線 200V回線 令和3年12月 日 公立大学法人 滋賀県立大学 2.4 H 停電補償付 註記:各既設回路の行先名称は、 . 滋賀県立大学屋外受電設備更新工事 設計図 タイマー回路 駐車場歩道用 タイマー回路 東キャナル 体育館前道路 自動点滅器 東 外 周 現地確認より整合し明示のこと。 電気設備工事 スポーツ施設屋外キュービクル 各種制御回路図 MB 75 A1:1/ - A3:1/ -2021年12月 株式会社 京 滋 設 計 - 最建第二 大臣登録 第 91553 号 松 本 和 彌 〒525-0016 滋賀県草津市北大萱町576-3



照明点灯操作回路図

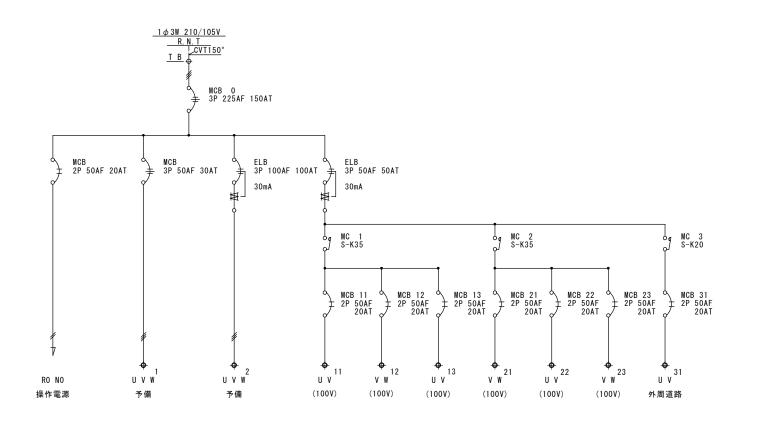


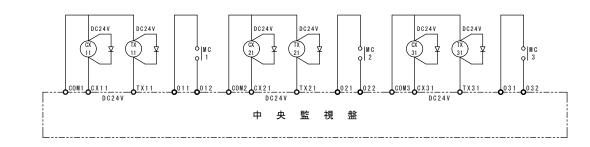
中央監視盤取合結線図

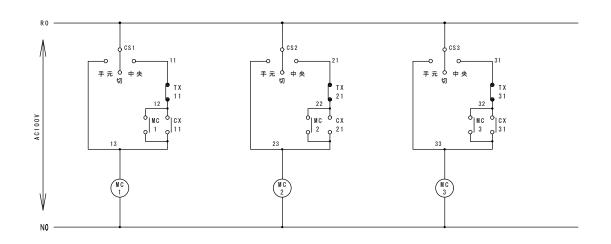


令和3年12月 日 公立大学法人 滋賀県立大学

業務名称			
滋賀県		電設備更新工事	設計図
電気設備工	5		設計図番 E-10
外灯用配電: 照明点灯操作	盤 作回路図・中央監視	見盤取合結線図	縮 尺 A1:1/ - A3:1/ -
検図	担当	製図	設計年月日 2021年12月
株式会社	登録 第 91553 号 払	安計 3	F525-0016 該貿県草津市北大萱町576-3 EL 077-568-3330



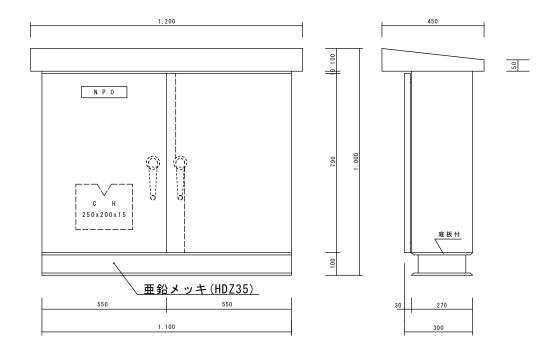




照明点灯操作回路図

照明盤 (SL一3) 既設更新 結線図

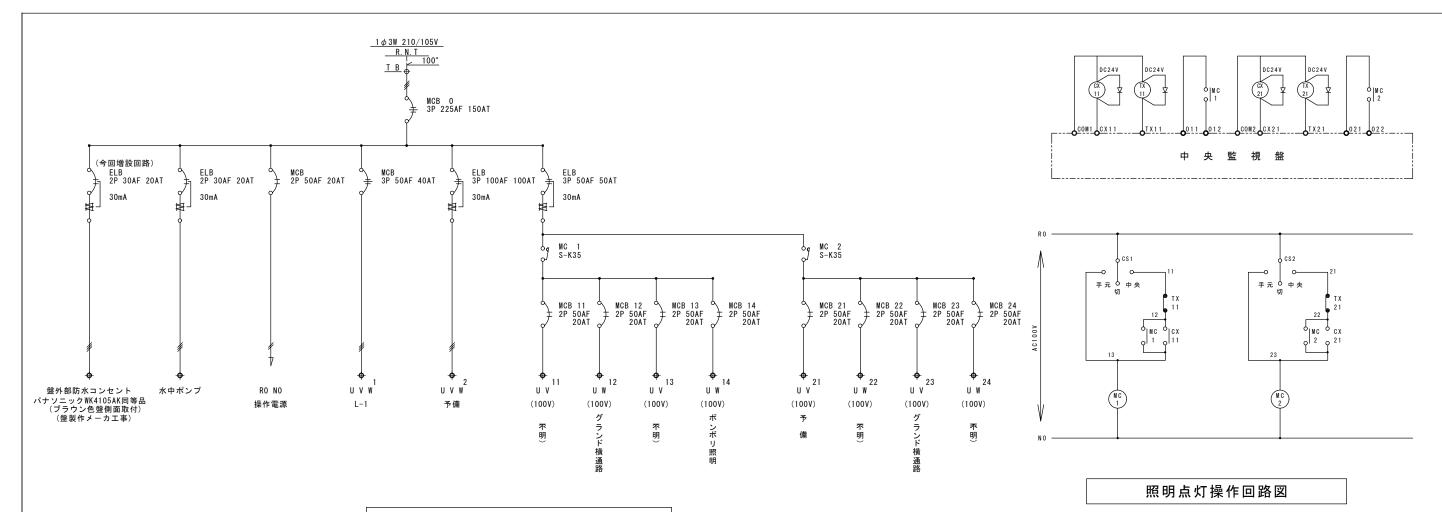
註記:各既設回路の行き先名称は 現地確認により整合し、明示のこと。



NP0:照明盤(SL-3)

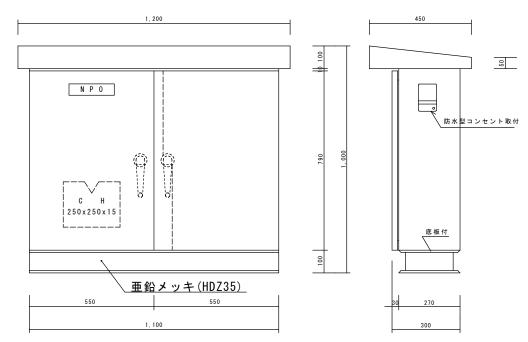
照明盤(SL-3) 既設更新 参考姿図 SUS製指定色塗装 扉:防水パッキン付 令和3年12月 日 公立大学法人 滋賀県立大学

滋賀県	立大学屋外受情	電設備更新工事	設計図
電気設備工事			設計図番 E - 1 1
照明盤 (SI 結線図・参考	_−3盤)既設更新 ∳姿図		縮 尺 A1:1/ - A3:1/ -
検図	担当	製図	設計年月日 2021年12月
	京滋設	Ŀ <u>=</u> ∔ ^¹	- -525-0016 - 智県草津市北大菅町576-3



照明盤 (SL-4) 既設更新 結線図

註記:各既設回路の行き先名称は 現地確認により整合し、明示のこと。



NP0:照明盤(SL-4)

照明盤(SL-4) 既設更新 参考姿図 SUS製指定色塗装 扉:防水パッキン付

令和3年12月 日 公立大学法人 滋賀県立大学

^{業務名称} 滋賀県	立大学屋外受冒	 記備更新工事	設計図
電気設備工事			設計図番
照明盤 (SL 結線図・参考	-4盤)既設更新 姿図		縮 尺 A1:1/ - A3:1/ -
検図	担当	製図	設計年月日 2021年12月
株式会社 -級建築士 大臣: 設備設計-級建築:	京滋設		F525-0016 放資県草津市北大萱町576-3 EL 077-568-3330